

公益社団法人東京都眼科医会 令和4年度事業報告書

公1 都民の目の健康を守る事業

1. 都民への眼科医療の啓発及び相談に関する事業(定款第4条第1号事業)

- 1) 目の愛護デー行事としてTokyo Eye Festivalを令和4年10月1日(土)～10月31日(月)までWeb形式で、10月8日(土)・9日(日)に新宿駅西口広場イベントコーナーにて実施した。

- ・ 来場者：1,991名、出務者：医師43名
- ・ ユーザー数：4,559 セッション数：9,489 ページビュー数：40,996
- ・ 一般公開講座(両会場動画上映)

「ゆがんで見える?放っておくとどうなるの?」

えづれ眼科院長 江連司、いなげ眼科院長 稲毛佐知子

「緑内障と言われた?!ホントに見えなくなっちゃうの?」

駒沢なんば眼科院長 難波龍人、杉田眼科クリニック院長 山田愛

目の愛護デー(Tokyo Eye Festival)の準備会を令和4年5月18日、7月14日、8月17日、9月8日に、公開講座打合せ会を6月15日にWeb形式にて開催した。反省会を11月29日に開催した。

- 2) 「目の健康講座」令和4年6月4日14:00～15:00にWeb形式にて実施し、申込者に小冊子(緑内障編)を配布した。

講演：「緑内障は正しく恐れましょう

ー緑内障とともに暮らすニューノーマルを目指してー」

講師：東邦大学医療センター大橋病院眼科前教授 富田剛司

- ・ 視聴者数 548名 視聴回数 800回

日眼医90周年記念事業「目の健康講座」令和4年11月26日15:00～16:15にWeb形式にて実施し、申込者に小冊子(アイフレイル編)を配布した。

講演：「ご存じですか?アイフレイル」

講師：杏林大学 眼科教授 山田昌和

- ・ 視聴者数 183名 視聴回数 304回

- 3) 目の疾患及び健康に関する正しい知識の啓発普及

- ・ アイバンク運動への協力としてアイバンク登録推進の依頼を行った。
- ・ 筑波大学附属視覚特別支援学校の案内を4月号会報、文京盲学校及び八王子盲学校の案内を7月号会報に同封した。
- ・ 令和4年10月30日に開催した第25回ドナーファミリーの集いを後援した。
- ・ 公衆衛生部委員会を令和4年4月28日にWeb形式にて開催した。
- ・ 日本眼科医会公衆衛生委員会に委員として参加した。(10/23)

- 4) ホームページ・インターネットの運営

随時ホームページの更新を実施し、眼科医療の啓発を行った。

2. 眼科に係わる地域医療の充実に関する事業(定款第4条第2号事業)

- 1) 眼科休日診療の充実

- ・ 東京都及び東京都医師会に協力し、多摩地区に於いては眼科休日診療を、23区に於いては年末年始・ゴールデンウィークのみ3箇所を実施した。(以下は参加施設・大学の延べ数)

初療施設：23区内 5月連休9施設、年末年始18施設

多摩地区 4～6月17施設、7～9月17施設、10～12月19施設、1～3月19施設

入院施設：4～6月17大学、7～9月17大学、10～12月19大学、1～3月19大学

2) 感染症発生予防事業への参画

- ・ 感染症サーベイランス事業として週毎に会員の中から都内39箇所の医療機関で定点観測を実施、眼感染症の発生に関する情報を東京都へ提供した。
- ・ 東京都医師会感染症予防検討委員会に委員として出席した。(5/26, 7/28, 11/24)

3) 眼科学校保健関係事業

- ・ 学校保健学術講演会を令和5年3月2日19:00～21:00にWeb形式にて開催した。(参加者：391名)

1、「令和3年度文部科学省『児童生徒の近視実態調査』結果報告書にみる学童の近視の疫学」

講師：大阪大学

川崎良

2、「デジタル機器に関連した後天性内斜視」

講師：浜松医科大学

佐藤美保

- ・ 各地区学校保健担当医連絡会を令和4年10月4日19:30～21:00にWeb形式にて開催した。(出席者：30地区)
- ・ 学校保健担当役員と東京都養護教諭研究会役員との懇談会を令和4年11月17日15:30～17:00にWeb形式にて開催した。(出席者：15名)
- ・ 学校保健部委員会を令和4年7月5日にWeb形式にて開催した。
- ・ 全国学校保健・学校医大会が岩手にて開催され、出席した。(11/12)
- ・ 関東甲信越静学校保健大会にWeb出席した。(8/4)
- ・ 日本眼科医会全国眼科学校医連絡協議会にWeb参加した。(11/27)
- ・ 日本眼科医会学校保健委員会に出席した。(9/25)
- ・ 東京都医師会学校医会学校医委員会に出席した。(4/21)
- ・ 東京都医師会学校医会 評議員会・定時総会に出席した。(7/8)
- ・ 東京都医師会令和4年度第1回学校保健(学校医)研修会に講師として出席した。(4/2)
- ・ 東京都医師会学校医会理事会に出席した。
(4/8、5/13、6/9、7/8、9/9、10/14、11/11、1/13、2/10、3/10)
- ・ 東京都医師会学校医会学校医研修委員会に出席した。(4/21)
- ・ 東京都医師会学校保健学校医委員会に出席した。(5/19、6/16、7/21、9/15、10/20、11/17、1/19、3/16)
- ・ 東京都医師会学校医会 第47回学校医大会に出席した。(12/10)
- ・ 東京都医師会学校医会会報編集委員会に出席した。(4/7、10/6、1/12)
- ・ 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付審査専門委員会に出席した。
(6/2、7/28、9/22、11/24、1/26、3/30)
- ・ 令和4年度文部科学省近視実態調査に協力した。
- ・ 東京都各市町村保健所に3歳児健診における視覚検査に屈折検査を導入するためのアンケートを実施した。

3. 失明予防、視覚障害者対策事業及び関係団体への協力に関する事業

(定款第4条第3号事業)

1) アイバンク・献眼運動の実施

- ・ 会員の医療機関を通し、東京都民に献眼を訴えるため、読売光と愛の事業団・順天堂アイバンク・慶大眼球銀行・杏林アイバンクと協力した。

2) 視覚障害者・失明予防対策事業

- ・視覚障害者リハビリテーション講習会を令和5年3月12日にWeb形式にて開催した。（参加者330名）
- ・東京都ロービジョンケアネットワーク窓口施設訪問は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止。
- ・東京都ロービジョンケアネットワークを会員に周知し、運用した。
- ・東京都ロービジョンケアネットワーク会議を令和5年2月1日にWeb形式にて開催した。
- ・東京都ロービジョンケアネットワークの動向調査を毎月行い、年間727件であった。
- ・大規模災害時の行動指針視覚障害者団体及び日本視能訓練士協会への説明会をWeb形式にて開催した。（4/27）
- ・大規模災害時の行動指針遮光眼鏡作製業者への説明会をWeb形式にて開催した。（5/30、6/18、7/28）

3) 眼科医療関係団体への協力及び助成

- ・日本失明予防協会に監事・評議員を派遣し、事業運営に協力して協賛金援助を行った。
- ・日本アイバンク協会に協賛金援助を行った。
- ・日本網膜色素変性症協会東京支部に対し、協賛金援助を行った。
- ・日本糖尿病眼学会に協力した。

4. 眼科に係わる医学・医療の調査研究及び教育に関する事業（定款第4条第4号事業）

1) 東京眼科集談会の主催

- ・第808回東京眼科集談会を令和4年5月12日19:00～21:00にWeb形式にて開催した。
特別講演 「加齢黄斑変性における抗VEGF療法の課題と対策」
帝京大学 井上裕治
「眼科医の役割」 東京都眼科医会会長 福下公子
一般演題3題、担当校：帝京大学、参加者：227名
- ・第809回東京眼科集談会を令和4年8月15日19:00～21:00にWeb形式にて開催した。
特別講演 「超広角眼底撮影から見えてくるもの」
東京女子医科大学 丸子一郎
一般演題5題、担当校：東京女子大学、参加者：326名
- ・第810回東京眼科集談会を令和4年11月10日19:00～21:00にハイブリッド形式にて開催した。
特別講演 「小児近視のマネジメント」
東邦大学医療センター大森病院 松村沙衣子
一般演題5題、担当校：東邦大学医療センター大森病院、参加者：574名
- ・第811回東京眼科集談会を令和5年2月2日18:00～20:00に東京医科大学病院臨床講堂及びWebのハイブリッド形式にて開催した。
特別講演 「最低限おさえておきたいぶどう膜炎診療のキモ」
東京医科大学 臼井嘉彦
一般演題4題、担当校：東京医科大学、参加者：523名
- ・集談会運営委員会を令和5年2月2日20:00～21:00にヒルトンホテル東京「王朝」にて開催した。

2) 研修会の主催

- (1) 東京都眼科医会研修会を令和4年12月10日15:00～18:00にWeb形式にて開催した。(参加者：440名)
- 1、スマホアプリを用いたドライアイの多様性の解明とプログラム医療機器の開発

	座長：東京都眼科医会会長	福田敏雅
	講師：順天堂大学	猪俣武範
 - 2、最近の緑内障外科的治療

	座長：東京都眼科医会常任理事	八代成子
	講師：昭和大学	齋藤雄太
 - 3、デジタル支援網膜硝子体手術

	座長：東京都眼科医会常任理事	山本香織
	講師：杏林大学	井上真
- (2) 新規眼科開業医研修会を紙面による研修形式にて実施した。(対象者29名)
- (3) 眼鏡処方講習会を令和5年1月14日16:00～18:30にWeb形式にて開催した。(参加者：543名)
- 1、眼鏡処方の基本

	講師：国立病院機構東京医療センター	野田徹
--	-------------------	-----
 - 2、小児への眼鏡処方の基本

	講師：順天堂大学	根岸貴志
--	----------	------
 - 3、眼鏡店にとっての眼鏡処方箋

	講師：株式会社朝倉メガネ	金澤正継
--	--------------	------
- (4) 眼科レジデント研修会
- ・オンライン眼科レジデント研修会を都内大学眼科教授連携の会である「ひとみ会」と共催した。(全6回)
- 令和4年6月16日18:00～19:30 (受講者76名)
- 1、眼科検査：細隙灯から造影検査・OCTまで

	講師：東京女子医科大学	長谷川泰司
--	-------------	-------
 - 2、角膜

	講師：慶應義塾大学	平山雅敏
--	-----------	------
 - 3、眼瞼・結膜

	講師：東邦大学医療センター大森病院	内匠秀尚
--	-------------------	------
- 令和4年6月23日18:00～19:00 (受講者76名)
- 1、ぶどう膜

	講師：東京医科大学	臼井嘉彦
--	-----------	------
 - 2、眼光学

	講師：東京医科歯科大学	高瀬博
--	-------------	-----
- 令和4年6月30日18:00～19:00 (受講者70名)
- 1、涙器・眼窩

	講師：昭和大学江東豊洲病院	岩渕成祐
--	---------------	------
 - 2、網膜・硝子体(黄斑以外)

	講師：杏林大学	廣田和成
--	---------	------
- 令和4年7月14日18:00～19:00 (受講者67名)
- 1、黄斑

	講師：日本大学病院	田中公二
--	-----------	------
 - 2、緑内障(眼圧・隅角)

	講師：東京大学	齋藤瞳
--	---------	-----
- 令和4年7月21日18:00～19:00 (受講者69名)
- 1、神経眼科

	講師：東京慈恵会医科大学	増田洋一郎
--	--------------	-------
 - 2、斜視・弱視

	講師：帝京大学	林孝雄
--	---------	-----
- 令和4年7月28日18:00～19:00 (受講者65名)
- 1、眼科緊急疾患と当直マニュアル

	講師：日本医科大学	有馬武志
--	-----------	------
 - 2、診療報酬と医療経済

	講師：順天堂大学	平塚義宗
--	----------	------
- (5) 眼科開業講習会を令和5年3月4日16:00～19:00にWeb形式にて開催した。(参加者：205名)
- 1、新規開業経験談

	講師：毛塚眼科医院	毛塚剛司
	講師：蒲田わたなべ眼科	渡辺博
 - 2、眼科開業指針

財務関係	講師：税理士法人アクア	副島正雄
労務関係	講師：新日本人事労務総合事務所	村越吉美
法務関係	講師：前田眼科クリニック	前田利根
	講師：こはら眼科・順天堂大学医学部病院管理学研究室非常勤講師	峰村健司

3) 学術講演会の主催

- (1) 第54回日本眼科講演会（東京ブロック講習会）を令和4年5月28日15:00～18:00 Web形式にて開催した。（受講者：300名）

1、「水晶体再建術の変遷とトレンド」

講師：昭和大学 恩田秀寿

2、「多焦点眼内レンズの最新の知見」

講師：杉田眼科 吉田真人

3、「眼内レンズ縫着・強膜内固定術の実際と工夫」

講師：昭和大学 浅野泰彦

4、「術後眼内炎」

講師：日本医科大学 小早川信一郎

- (2) 東京都眼科医会学術講演会を令和5年3月25日にWeb形式で参天製薬㈱と共催で開催した。（参加者254名）

- (3) 学術部委員会を令和4年5月16日にWeb形式にて開催した。

- ・日本眼科医会学術委員会がWeb形式にて開催され出席した。（7/31、1/23）

4) 眼科医療従事者教育の実施

- (1) 第43回眼科コ・メディカル講習会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止

- (2) 第33回医療従事者講習会を令和4年11月19日16:00～18:00にWeb形式にて開催した。（受講者：136名）

1、パンデミック時代の院内感染対策の考え方

講師：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 具芳明

2、接遇で高める患者経験とチームパフォーマンス

講師：東京大学医学部附属病院 武村雪絵

3、眼科医療従事者の誰もがができる！クイック・ロービジョンケア

講師：武蔵浦和眼科クリニック 江口万祐子

5) 東京で開催される各種学会並びに学術講演会への助成

- ・第39回日本眼腫瘍学会 主催者 国立がん研究センター中央病院 鈴木茂伸
9/17～9/18 参加者：124名

- ・第76回日本臨床眼科学会 主催者 東京女子医科大学 飯田知弘
10/13～10/16 於：東京国際フォーラム・JPタワーホール&コンファレンス
参加者：11,481名

- ・角膜カンファランス2023（第47回日本角膜学会・第39回日本角膜移植学会）
主催者 杏林大学 山田昌和

2/9～2/11 於：パシフィコ横浜

参加者：1171名

6) 医療の調査に係わる事業

- ・6月、11月に保険請求状況を調査し、10月号及び4月号会報に掲載した。

- ・ 6月、11月に「何でもご意見を」を会員より募集し、10月号及び4月号会報に掲載した。
- 7) 医事に係わる事業
- ・ コンタクトレンズ管理者講習会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
 - ・ 日本眼科医会医療対策委員会に出席した。(9/4、3/19)
 - ・ 会員からの質問・問合せに随時回答した。
 - ・ 医療対策部委員会を令和5年2月10日にWeb形式にて開催した。
 - ・ 東京都福祉保健局薬務課医療機器販売監視等担当職員との面談は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
- 8) 会報の発刊・ニュースの発行
- ・ 会報を年4回(4・7・10・1月)発刊、ニュース年12回(毎月末)及びメールマガジンを発行した。
 - ・ 会報を全会員・全国の眼科医会・眼科関連団体及び眼科関連業界などに配布した。(発行部数2400部)
 - ・ 広報部委員会を令和4年5月2日、7月26日、10月25日、令和5年1月31日にWeb形式にて開催した。
- 9) 社会保険に関する事業
- (1) 眼科医療保険講習会を令和4年10月22日14:30～16:30に東京都医師会館2F講堂に於いて東京都医師会と共催し、動画も公開された。
- | | | |
|---------------------|---------------|---------|
| 1. 「緑内障の視機能検査」 | 東京慈恵会医科大学 | 中野匡 |
| 2. 「保険診療の基本的事項について」 | 東京都福祉保健局指導監査部 | 渡辺貴子 |
| 3. 「保険請求について」 | 東京都医師会医療保険委員会 | 委員 福下公子 |
- (2) 各地区健保担当医協議会を令和4年10月26日19:00～20:30にWeb形式にて開催した。
講演「令和4年度診療報酬改定のポイントと問題点」
講師:東京都医師会社会保険担当理事 黒瀬巖
- (3) 会員からの質問・問合せに随時回答した。
- (4) 在宅医療検討委員会をWeb形式にて開催した。(2/7)
- (5) 保険事業について関係団体と協議した。
- ・ 日本眼科医会全国審査委員連絡協議会に参加した。(6/5)
 - ・ 日本眼科医会全国健保担当理事連絡会に参加した。(10/23)
 - ・ 日本眼科医会社会保険委員会に出席した。(5/15、10/2)
 - ・ 東京都医師会医療保険委員会に出席した。(4/13、5/11)
 - ・ 東京労働保険医療協会第57回評議員会の書面決議に参加した。
- (5) 社会保険及び国民健康保険の眼科審査委員の連絡会に協力した。6/27～7/11、11/28～12/12
バーチャル形式)
- ・ 社保、国保審査委員と本会役員との協議会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
- 10) 眼科勤務医に関する事業
- (1) 勤務医委員会を令和5年2月15日にWeb形式にて開催した。
- (2) 東京都内13大学及び病院の医局長・医長会を令和4年9月7日・令和5年3月8日にWeb形式にて開催した。
- (3) 新入医局員情報交換会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
- 11) 関係団体との連携の強化
- ・ 東京都各科医会協議会総会及びWeb講演会、幹事会に出席した。(4/18、7/4、10/3、2/6)

- ・ 日本眼科医会定時代議員会にWeb形式にて開催され参加した。 (6/25-26)
 - ・ 日本眼科医会全国会長会議がWeb形式にて開催され出席した。 (11/12)
 - ・ 日本眼科医会ブロック長会議に出席した。(9/3)
 - ・ 東京都医師会高齢社会における運転技能及び運転環境検討委員会に出席した。
(4/7、6/2、7/7、9/1、10/6、12/1、12/2、2/2、3/2)
 - ・ 都内大学教授との協議会を令和5年1月6日19:00～19:40にWeb形式にて開催した。
 - ・ 日本視能訓練士協会との協議会をWeb形式にて開催した。(9/2)
 - ・ 東京都をはじめ、東京都医師会・各地区医師会・日本眼科医会・日本眼科学会・日本視能訓練士協会などの事業への積極的な参画や、意見交換などを行い、連携の強化に努め、東京都眼科医会の運営の円滑化を図った。
 - ・ 関係団体協議会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
- 12) ダイバーシティに関する事業
- ・ ダイバーシティ懇談会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
 - ・ 日本眼科医会全国眼科ダイバーシティ（男女共同参画）協議会に出席した。(2/26)

他1 その他の事業

1. 会員の相互扶助に関する事業

- 1) 契約者数減少のため保険事業は休止
- 2) 大学眼科教室員との親睦・懇談会の主催
 - ・ 大学対抗野球大会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
- 3) 会員の親睦・懇談会の主催
 - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大のため休止

管 管理運営に関する事業

- 1) 理事会を月1回2時間、Web形式にて下記日程で開催した。
(4/23、5/21、6/16、7/21、8/25、9/15、10/20、11/17、12/15、1/19、2/16、3/16)
- 2) 定時代議員会を令和4年6月11日18:00～19:15にWeb形式にて開催した。
- 3) 会長副会長会を月1～4回21:00～23:00に下記の日程でWeb形式にて開催した。
(4/7、4/12、4/21、4/28、5/12、5/17、5/26、6/3、6/9、6/13、6/23、6/30、7/7、7/14、
7/19、7/28、8/4、8/17、9/1、9/8、9/14、9/22、9/29、10/6、10/11、10/27、11/4、
11/15、11/24、12/8、12/27、1/12、1/17、1/26、2/9、2/14、3/2、3/9、3/23)
- 4) 地区会長協議会を令和4年10月29日16:00～17:30にWeb形式にて開催した。
- 5) 監事会を令和4年5月17日19:00～19:30にWeb形式にて開催した。
- 6) 顧問、参与の会を令和4年12月下旬に書面形式にて実施した。
- 7) 納涼会は新型コロナウイルス感染症拡大のため休止
- 8) 会員名簿を発行した。